

平成22年6月7日18日

日時変更のお知らせ

お知らせ

資料提供先

三次記者クラブ

やじろべえのような橋を見てみませんか。 小学生・保育園児が工事中の橋梁を見学します。

～尾道松江線 国兼川橋（仮称）の小学生・保育園児を対象とした現場見学会～

中国横断自動車道尾道松江線の三次市向江田町地内で工事施工中の国兼川橋（仮称）の現場見学会を開催します。

国兼川橋は、張出し工法（通称 やじろべえ工法）というコンクリートを打設しながら桁を伸ばしていく方法で施工している橋梁です。昨年12月に張出しはじめて、現在、来月7月の張出完了まで後少しのところまで進捗している状況です。

今回の見学会では、普段は工事関係者だけしか見ることのできない、橋桁の上の状況や、工事の工夫の説明など、橋梁について身近にふれて知っていただく予定です。

※今回の見学会は和田小学校の生徒さん及び和田保育園の園児さんを対象とした見学会ですので、新たな参加者の募集は行いませんが、記者の方の取材は可能です。

日 時：

終了【和田小学校】平成22年6月9日(水) 9:30～14:30

23日(水) 12:30～14:00

【和田保育園】平成22年6月29日(火) 9:30～11:00

場 所：国兼川橋工事現場

（集合場所：三次市向江田町地内（詳細は別紙のとおり）

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所

副所長（道路担当）

石川 庄嗣

【担 当】建設監督官

高橋 渉

【広報担当】調査設計課長

丹後 浩一

電話番号（0824）63-4121（代表）

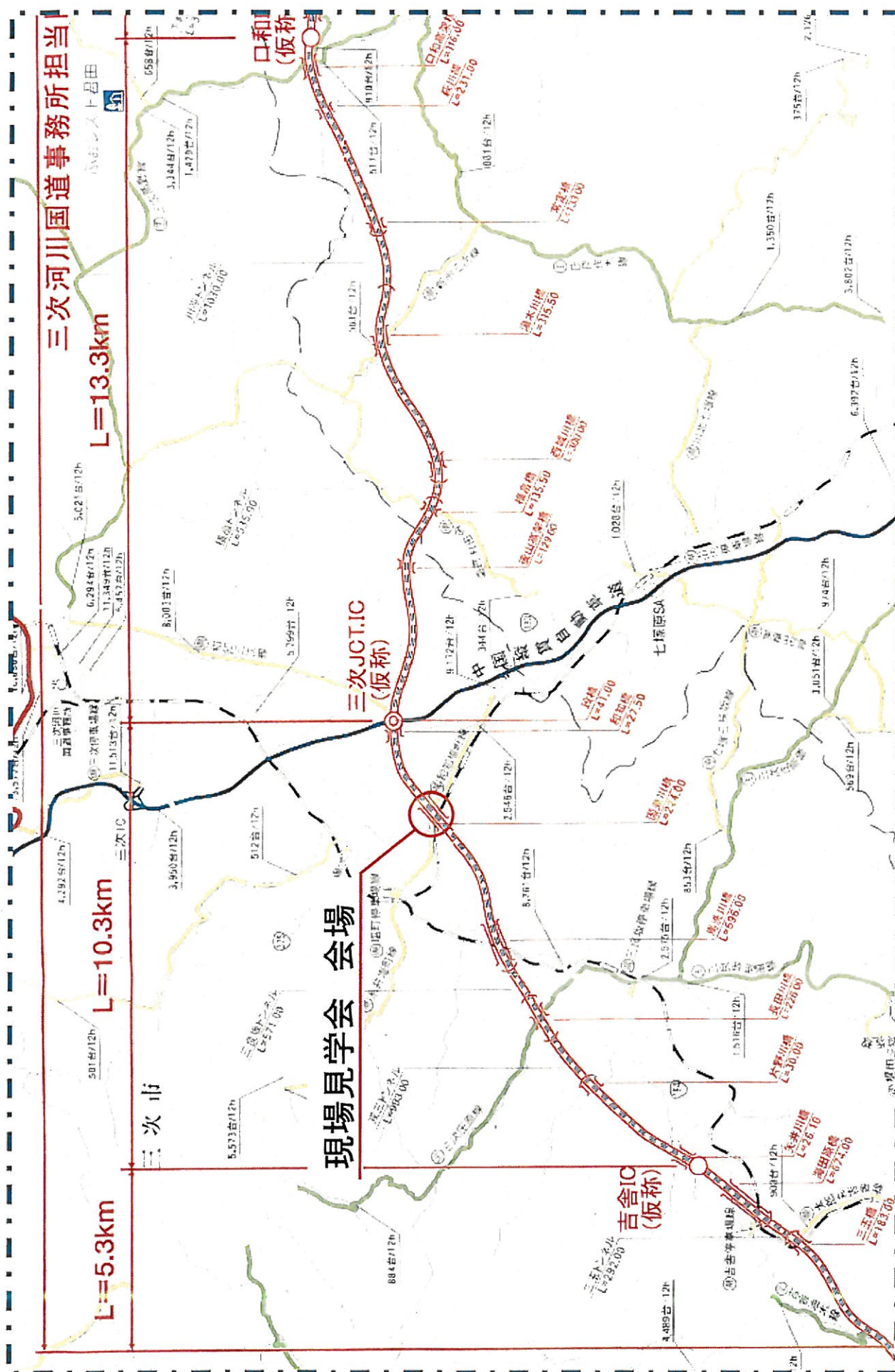
$L = 13.3 \text{ km}$ $L = 10.3 \text{ km}$ $L = 5.3 \text{ km}$

現場見学会

三次JCT.IC
(仮称)

口和1 (仮称)

扣金(假称)



おの みち まつ え じ どう しゃ どう くに かね がわ ばし ぴー じょう ぶ こう じ
尾道・松江自動車道 国兼川橋PC上部工事

参 考

完成予想図

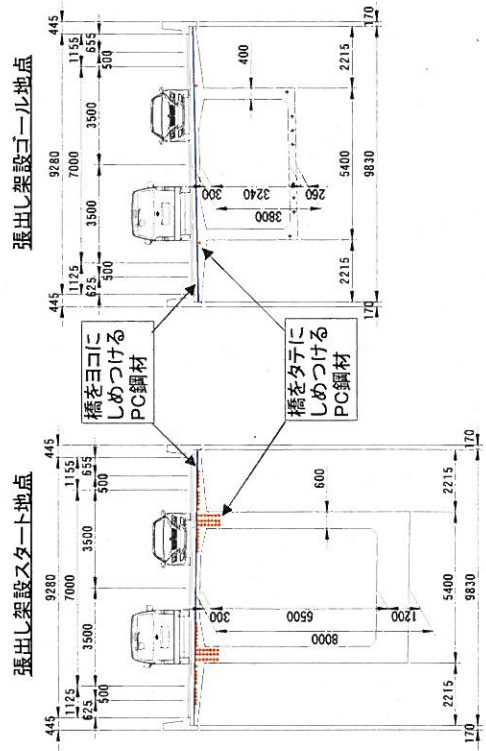
平成22年5月末現在 現況写真



◎ 工事の概要

発注者：国土交通省 中国地方整備局 三次河川国道事務所
工事場所：広島県三次市向江田町地内
工事期：自 平成21年 1月 9日～ 至 平成23年 3月31日
橋の形式：PC3径間連続ラーメン箱桁橋
橋の長さ：L=224.0m (88.5m+83.0m+52.5m)
橋の市：9.280m
橋の強さ：使っているコンクリートの強さは40N/mm²で、1cm角のサイコロに100kgの人が4人載っても壊れないのと同じ強さです。

◎ 橋の断面



◎ 工事の進め方

- ① P1脚頭部（柱の残り）→柱頭部（柱の真上の橋桁）の施工
- ② ワーゲン組立→張出し施工（1ブロックから22ブロックまで22回）→ワーゲン解体
- ③ A1側径間の施工→P2側径間、柱頭部の施工
- ④ 壁高欄の施工→排水管の設置→片付け